

feel the MMS[®]

VOL.6 令和元年 12月1日発行 発行・編集/株式会社マグナムメイドサービス 経営企画室 制作・編集協力/株式会社マガジンス

発行所/株式会社マグナムメイドサービス「feel the MMS」編集室 〒600-8351 京都府京都市下京区高辻通堀川西入富永町685番地 MMS-I TEL.075-812-7277(代)

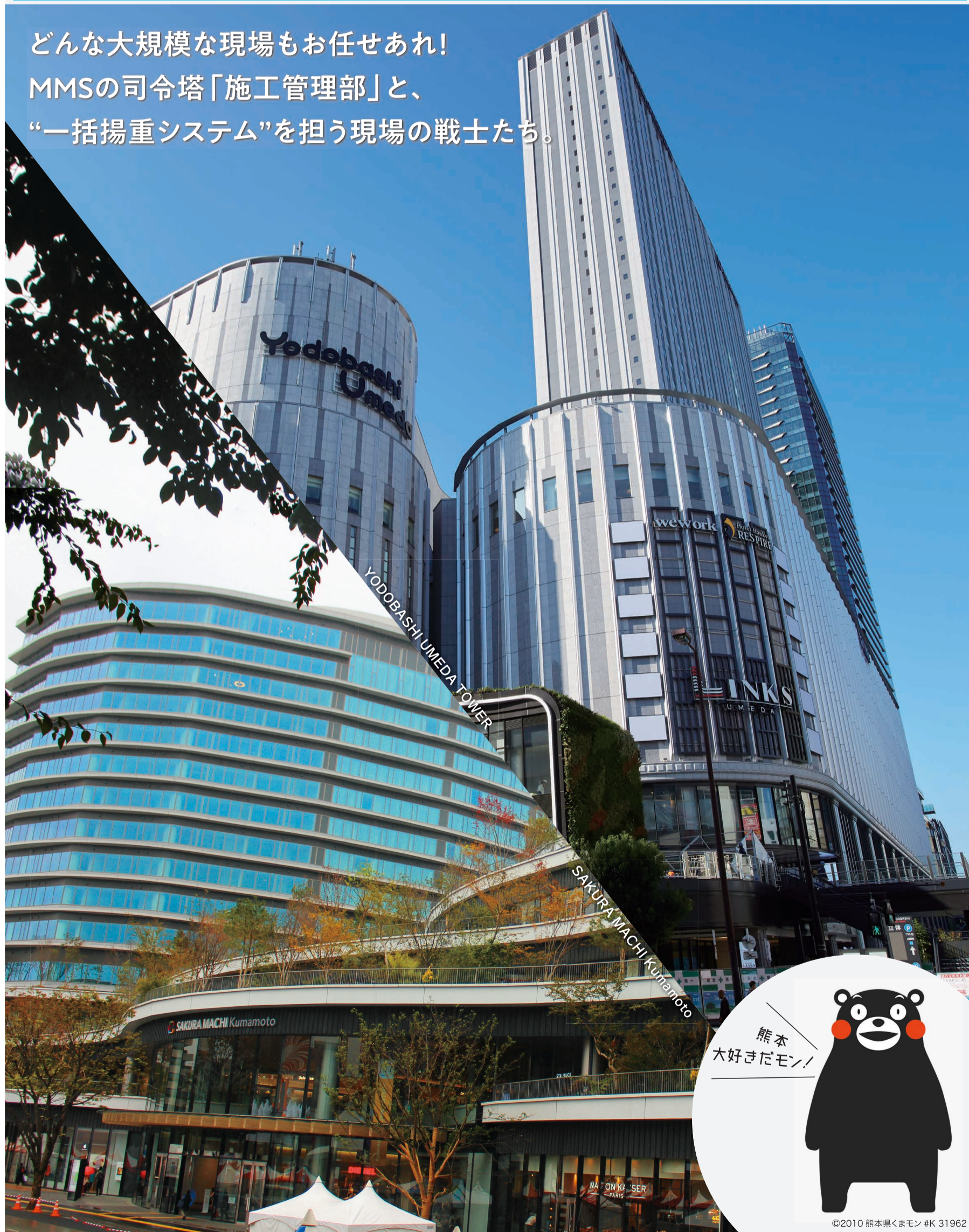
特集1

『一括揚重システム』で明日へ挑む施工管理部

特集2

頑張る熊本のと真ん中、いま熊本SCが熱い!

どんな大規模な現場もお任せあれ!
MMSの司令塔「施工管理部」と、
“一括揚重システム”を担う現場の戦士たち。



特集1

『一括揚重システム』で明日へ挑む施工管理部

ニーズ上昇! 現場作業の効率が劇的にアップする 一括揚重システム



取締役
施工管理部長 大村 忠(40歳) 2003年入社
お客様から安心してご依頼いただき、従業員が安心して働けることを大切にしています。最近、現場の女性職長も誕生しました。誰もが意欲的に職長を志願できる環境を今後さらに整えていきます。

建設現場において、施工会社がそれぞれ行っていた揚重をまとめて請け負う「一括揚重システム」。煩雑な搬入管理が一括化できるこのシステムに、今、注目が集まっています。



予定物件や予算の確認、現場の問題点を会議で協議し、改善しています。左奥から時計回りに、大野 浩司課長、大村 忠部長、海老澤 秀明次長、中島 啓貴、豆塚 稔晃課長。

すべての搬入工程を管理し、現場監督様をサポート

MMSの営業の最前線で活躍する施工管理部。現在、5名が難波SC内に席を置き、それぞれが複数の案件を担当しながら、ゼネコン企業様へのプレゼンや打ち合わせに飛び回っています。中でも最近、依頼が増えているのが一括揚重。以前からシステムはあったものの、業界全体の労働力不足を背景に、大幅な効率化が求められていることから関心が高まってきました。



「あらゆる資材の搬入を一元化して管理し、調整する一括揚重システムは、作業の効率化と現場監督様の労力軽減につながります。また、弊社にとっては安定受注という大きなメリットがあります」と、施工管理部長の大村は言います。

有能で人間性豊かな職長を養成するために教育

建設現場では、何十社もの専門の工事業者によって進行管理が行われる中、MMSの一括揚重システムの職長は、各社の全職長と情報を共有して搬入を管理。いわば、現場監督様をサポートする立場にあります。

「施工管理部はSC事業部と連携し、コミュニケーション力や安全意識の高さ、調整力などを備えた、お客様に安心感を与えられる職長の育成に注力しています。今後も受け皿をしっかりと整え、すべてのニーズに高品質な仕事でお応えていきます」。

step up 30

今年設立25周年を迎えたMMSが次に目指すのは“飛躍の30周年”。専務の山田賢がその展望を語りました。



専務取締役
OS事業本部長 山田 賢(45歳)
2000年入社。現在はOS事業部の責任者として、主にゼネコン各社様への提案や現場管理業務を担う。

一人ひとりの技術の高さがMMSの誇り 揚重工事からその先へ

一括揚重の取り組みを始めたことで、さまざまなゼネコン様・専門工事業者様とお取引をさせていただく機会が増えました。多種多様な資材を取り扱うようになり多くの失敗もありましたが、職長・作業スタッフの意識が向上し、工事工程への理解が深まったことは大きな財産です。

近年は揚重工事に留まらず多様なご要望にお応えすべく、弊社の対応領域も徐々に広がってきております。一つひとつ課題の改善を進め、着工から竣工まで工事のあらゆる場面で「マグナムメイド」がお役に立てるよう、安全・品質・技術の向上を図っていきたくと考えております。

本誌をご覧いただいているお客様へ

私は 職長です!

各エリアの職長より一言!



常に気持ちに余裕を持ち、目標は“安全・品質向上”!

元木 明浩(34歳)
入社18年
関東エリア 渋谷SC

職人さんと密にやりとりをすることが現場の環境向上にもつながります。今後も「元木がいれば安心だ」とお客様に実感してもらえるように頑張ります。



現場監督様や職方との良好な関係を大切に

鈴木 裕二(26歳)
入社6年
東海エリア 金山SC

職種の垣根を越え、指摘し合える雰囲気づくりが、不安全行動を未然に防ぎます。お客様に喜んでいただけるように何事にもチャレンジしていきます。



今後も事故のないよう、安心できる作業を心がけていきます

関 拓馬(30歳)
入社5年
九州エリア 福岡SC

毎日ケガなく作業を終えることを目標とし、現場では一括揚重の職長として、作業環境が良くなるようにさまざまな意見を伝えています。



元請責任者様  MMS職長

大規模工事において、ゼネコン企業様から 高い評価をいただいているMMSの一括揚重システム。 現場監督様とMMSの職長に、 「マグナムの仕事ぶり」についてお話を聞きました！



株式会社竹中工務店

作業所長 桑原 貴士 様



MMS草津SC

一括揚重・職長 竹内 一希 (27歳) 入社7年

姫路市文化コンベンションセンター等 新築工事 (竹中・神崎・平錦特定建設工事 共同企業体)

姫路市の文化拠点となる大型施設。2021年秋の開館に向けて建設中で、今夏、作業員の熱中症対策が行き届いた現場として、メディアでも紹介された。

現場のすみずみまで
目を届かせてくれているから、
効率的な建設作業が実現しています。

——今回、MMSに一括揚重を委託された経緯は？

桑原様 以前、別の大型工場の建設現場で一括揚重をお願いしたとき、職長を務めていた竹内くんの誠実な働きぶりが気に入って、今回も依頼しました。

竹内 ありがとうございます！僕も桑原所長のスマートな仕事の進め方に感銘を受けました。20歳から現場の仕事をしていますが、その仕事を機に視野が広がったと感じています。

桑原様 そう、一括揚重の職長には、全体を俯瞰して見渡す“目”が必要。竹内くんは、監督者である私の不在中に、代わりの目になってくれています。特に今回は、多い時期で100社を超える施工会社が入り出すため、人と資材の場所や状況を把握して“全体最適”をはかってもらいたいと考えます。

——一括揚重のメリットは何ですか？

桑原様 効率的に資材運搬ができることに加え、現場におけるすき間の業務を託せることです。各施工会社が行う業務と業務の間には雑工や片付け、清掃などがあり、そこがきちんと行き届いていると、現場全体がスムーズに動きます。その点、マグナムさんはそのすき間をきっちり埋めてくれるので、作業がしやすくなると各施工会社からも評判です。

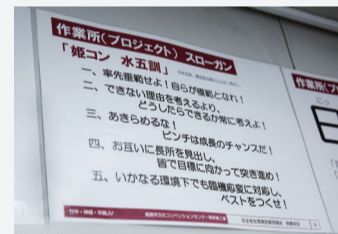


竹内 他施工会社様とは積極的にコミュニケーションを取って、それぞれの作業の流れを把握したうえで資材を揚げるほか、現場全体を整理と保つように心がけています。

——桑原様が感じるMMSの良さは何ですか？

桑原様 若手が多くて、機動力があるところです。重量物の取り扱いには安心感がありますし、慣れない作業を任せるときは細かく確認してくれるので信頼できます。私の現場方針も作業員全員で共有してくれて、チームワークの良さも感じますね。マグナムさんは、小林社長の前向きなお人柄が社員に浸透しているので、これからもどんどん飛躍するんじゃないでしょうか。

竹内 ありがとうございます。僕もこの現場で社内外をつなげる役目を担い、全作業員に所長の思いが引き渡すよう全力を尽くします！



現場内のさまざまな場所に掲示されたスローガン。所長が掲げる方針を全作業員で共有する。



五洋建設株式会社

工事長 田中 幸仁 様



MMS草津SC

一括揚重・職長 國友 航樹 (25歳) 入社5年

ヨドバシ 梅田タワー 新築工事

2019年11月に大阪・梅田にオープンした、地域最大級の複合商業施設「LINKS UMEDA」。ヒートアイランド対策の壁面緑化にも注目が集まる。



会社一丸となって
品質と安全を管理してくれるので、
全工程を通して安心できました。

——今回、MMSに一括揚重を委託された経緯は？

田中様 3社の競合プレゼンで、揚重回数なども綿密にシミュレーションしていただき、一番熱意が感じられたマグナムさんに決めました。ここは都心部ならではのスピードが求められる現場だったので、時間的なロスはいかになくすかが課題。そのためには、計画性と協力会社同士の連携が重要でした。

國友 緻密に搬入工程を管理し、田中工事長にご負担をおかけしないように進めました。特にこの物件は、注目度の高い大規模工事だったので、ぜひチャレンジしたいと自ら職長を志願し、全力で取り組みました。

田中様 各社と緊密にコミュニケーションをとって、よく頑張ってくれたね。弊社の若手スタッフたちも頼りにしていたようです。

——MMSの仕事ぶりはいかがでしたか？

田中様 今回は24時間稼働する現場だったので、マグナムさんは昼夜問わずに作業員さんを手配してくれたうえ、施工管理部のバックアップ体制も万全だったので信頼できました。限られたスペースでのフォークリフト作業など大変難しかったと思いますが、最後まで無事故でした。この規模の現場では珍しいことだと思います。

國友 事故一つで現場が止まってしまうので、細心の注意を払いました。24時間作業を前向きに捉え、少し時間がかかっても調整して取り戻そうと安全を優先しました。また、僕の不在時は特にご迷惑がからないよう、仕事の引継ぎを入念に行いました。

——MMSへのメッセージをお願いします

田中様 大きな現場になると、中にはその日限りの作業員もいます。そんな中でも、マグナムさんがいてくれると、安全や品質の管理を徹底していただけるので安心できます。地域ナンバー1の揚重工事の企業として、今後も若手をどんどん育て、もっと大きくなってもらいたいですね。

國友 ありがとうございます。工事長にはたくさんご配慮いただいて、本当に感謝しています。これだけ厳しい工程に一から携わることができ、勉強になりました。またお仕事させていただけるよう、今後も頑張っていきます！



各社の職方がスムーズに作業ができるよう、現場の搬入工程を工事長と調整。

特集2

頑張る熊本のだ真ん中、いま熊本SCが熱い!

若きSC長が牽引する熊本SC。 その突進力を生む熱い思いとは…!?

熊本地震から2年後の2018年、九州エリアの2つ目の拠点として誕生した熊本SC。開設以来まちの復興に貢献を続け、大きな実績をあげています。



©2010 熊本県くまモン #K 31962

開設から約1年半。SC長を筆頭に、 若手スタッフたちがパワフルに躍動

20代前半の若いメンバーを中心に、28名の精鋭たちがあちこちの現場で活躍する熊本SC。この拠点を起ち上げる際、SC長として白羽の矢が立ったのが、当時福岡SCに在籍していた山下勇介でした。一般揚重スタッフだった彼はこれを大きなチャンスと捉え、チャレンジを決意します。無我夢中で慣れない営業に走り回り、新人の育成にも取り組みました。「プレッシャーを感じながら、必死でしたね」とその頃を振り返る山下。徐々に成果があらわれ、被災した熊本城の修復工事のほか、今秋オープンした大型商業施設「サクラマチ クマモト」(桜町再開発)の建設にも参画。福岡、沖縄とともに九州全体を盛り上げていけるよう、SC一丸となって躍進を誓っています。



「サクラマチ クマモト」外観

熊本SC長 魂のつぶやき
挑戦心を掻き立ててくれた上司に感謝。MMSと現場の仕事が大好き!

熊本SC長 山下 勇介 (27歳)
21歳でMMSに入社し、東海エリア・金山SCで2年間勤務した後、退社。熊本への帰郷を機に福岡SCで再就職し、1年間の勤務後、熊本SC長に。



今の自分があるのは、入社時から転機が訪れるたびに背中を押してくれた上司のおかげ。金山SCでお世話になり、福岡SCで奇跡的に再会した吉田匡志先輩のことを尊敬し、とても感謝しています! 一度退社して道に迷ったこともありましたが、再就職を決めたのは、やはり現場の仕事に魅了されたから。

今では若手スタッフの成長が何よりの喜び。「マグナムの子はみんな明るいね。」熊本のお客様からいただいたこの言葉は、私の大きな励みになっています。今後は自分が得てきたものを後輩に継承するとともに、明るく風通しのよいマグナムの魅力を発信していきたいです。

細かい作業でも
“丁寧”を心がけています

SC長を支えて、熊本SCの
主力になることが目標!

熊本生まれ
熊本育ち!
熊本SC
スタッフの意気込み



金子 僚磨 (25歳) 入社3か月
建物が出来上がる工程を間近で見ていると、達成感を感じます。特に感慨深かったのは、「サクラマチ クマモト」が開業したこと! 早く仕事を覚え、熊本SCに貢献したいです。



田中 溪二郎 (25歳) 入社1年
体力や知識が身につく、先輩への指導を任せられるようになってきたことに喜びを感じます。今後は一括揚重の職長や、山下SC長のような頼れる人材を目指して頑張ります。

熊本SC 熊本市中央区桜町2-21 マーカス桜町3F

step up 30

全国の現場スタッフを束ねるSC事業部長。
全スタッフの兄貴的存在・
多賀敬亮の野望に迫りました。

会社の発展、 SC拠点網の拡大のため 人材の育成に励みます

取締役
SC事業部長 多賀 敬亮 (42歳)
1999年入社。SC展開やスタッフの求人、スキルアップ・マネージャー教育、月に1回の安全ミーティングなどを取り仕切る。



最年少SC長の山下君をはじめ、金子君や田中君のような、若く前向きな社員がいることは、MMSの強みであり、未来への希望です。これから全国にSCを展開するためには、彼らのような魅力的な社員がいてこそだと思います。

そのため毎年開催している「安全協議会」では、社員の安全への意識付けを徹底し、お客様に信頼していただけるよう取り組んでいます。今後もこのfeel the MMSの中でたくさんの輝く社員を紹介できるよう、研修などを通じてしっかり育成していくことが私の役目です。

クローズアップ!
MMS

MMS 安全協議会

現場での事故に気がつけて!
安全に向き合うための
MMS安全協議会をレポート!

“災害ゼロ”への
決意を新たに



第17回 MMS安全協議会

スタッフ全員が
「安全」への意識を高めるために、
毎年開催している「MMS安全協議会」。
この安全協議会を取り仕切る
各地区の労働安全衛生責任者に、
協議会に込めた安全への思いを語ってもらいました。



※安全優秀者の選定基準…無事故・無災害かつ、他社員にも安全作業を働きかけ、安全意識に特に秀でているとSC長が認めた者

開催!

阪神地区安全協議会

実施 ▶ 10月26日(土)
労働安全衛生責任者 ▶ 上野山 智之(梅田・難波SC)

集中力を研ぎ澄まし、危険を見逃さない

メンタルプロデューサー・能力アップトレーナーの川谷潤太さんによる講話で、集中力を高める方法を教えていただきました。現場に慣れてくると、危険の多い通路を通るときも危機感が薄れがちですが、集中力を高めることで現場の見え方が変わってきます。こうしたことを社外の専門家から指導していただくことは、大きな意義があります。この先、スタッフの集中力がどう変化していくか、しっかり見守っていきます。



●安全優秀者
梅田SC / 中尾 輝彦
難波SC / 古井 勝
天王寺SC / 足利 洋
枚方SC / 関戸 勝也・清山 大介
堺SC / 小笠原 樹里
尼崎SC / 田村 創
西宮SC / 山岡 輝希・谷 翔悟

関東地区安全協議会

実施 ▶ 11月9日(土)
労働安全衛生責任者 ▶ 塚田 裕明(関東受注センター次長)

身近な災害事例でヒューマンエラーを防ぐ

ドリームサポート(株)の上田英樹さんをお招きし、現場作業における災害事例などについて話していただきました。実際に現場では“ヒヤリ”“ハット”が多々ある中、改めて安全意識を高められましたので、参加したスタッフにとってもプラスになったと思います。なかなか全現場には出向けないため、私はSNSなどを活用して注意喚起していますが、今後は可能な限り現場に行き、状況を把握し安全への声かけをしていきたいです。



●安全優秀者
渋谷SC / 元木 明浩・秋坂 洸樹

京滋地区安全協議会

実施 ▶ 10月21日(月)
労働安全衛生責任者 ▶ 上城戸 雅之(草津SC)

固定観念を払拭し、無意識下で危険を回避

安全協議会はエリア内のSCが集まる貴重な機会でもあり、現場で顔見知りのスタッフ同士が交流でき、その後の業務上のコミュニケーションにもつながっています。今回は、シフトプレインジャパン(株)の古橋麻美さんによる講話で、同じ状況下でも人の固定観念によって、それぞれの判断が異なるというお話をしていただきました。現場での思い込みを払拭し、各自の気づきを皆で共有することで危険を回避していきます。



●安全優秀者
京都SC / 矢木 直雅・田中 剛
草津SC / 柴田 悠也・宮本 圭亮
山科SC / 萩原 彬弘・花岡 隆二
桂SC / 塚本 桜太郎

東海地区安全協議会

実施 ▶ 11月2日(土)
労働安全衛生責任者 ▶ 村井 稜(名駅SC)

寒さの厳しい現場でも、柔軟な体で作業を

寒くなると体が縮こまり、作業中にケガをしやすくなります。そこで冬に向けて、ケガを防ぐ体づくりのために、野村不動産ライフ&スポーツ(株)の西野竜治さんに体の仕組みとケアの方法を教えていただきました。テニスボールでツボを刺激するワークショップでは、皆「痛い」と言いながらも意欲的に取り組んでいました。こうしたことは現場の休憩中に気軽に取り入れられるので、スタッフ同士で連携して実践しやすいですね!



●安全優秀者
名駅SC / 近藤 直生
金山SC / 飯田 聡史

九州地区安全協議会

実施 ▶ 11月16日(土)
労働安全衛生責任者 ▶ 吉田 匡志(九州受注センター次長)

コミュニケーション能力を高め事故を予防

スタッフの増加に伴って、九州地区では初の安全協議会を行い、(株)ヒトコト社の村上美香さんから人と人の円滑なコミュニケーション方法について教わりました。現場歴もさまざまなスタッフ同士がしっかりと意思を伝え合い、情報を共有することで、事故や資材の破損予防につながります。私は、現場での整理整頓などの“5S”も重視していますので、今回はスタッフたちにその大切さも伝えられるよい機会になりました。



report

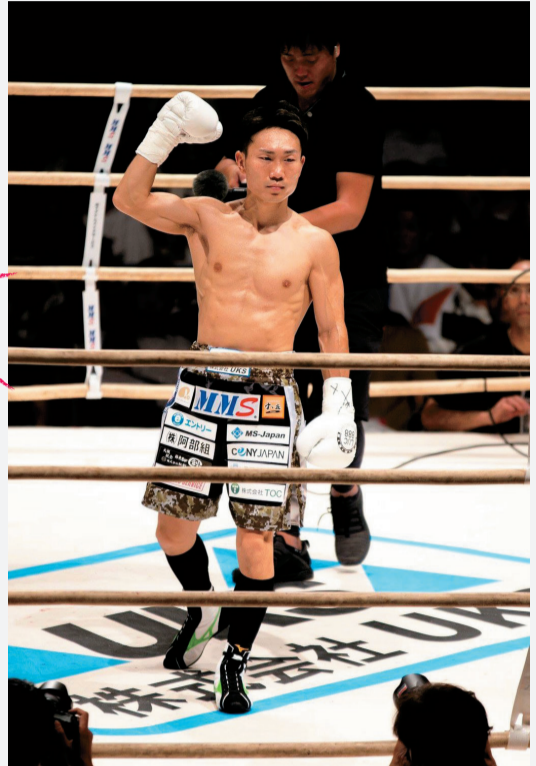
社内行事など、MMSの“旬”のニュースをご紹介します。

MMS topics [マグナム・トピックス]

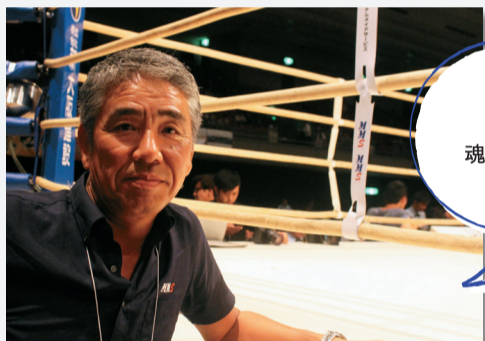
現場で働き、夢を追い続けた
MMS卒業生・久田哲也選手の世界選手権
その熱き激闘にフォーカス!

かつてMMSに在籍していた元スタッフであり、現在も当社がスポンサーとしてサポートしている久田哲也選手のWBA世界ライトフライ級タイトルマッチが、去る10月1日、エディオンアリーナ大阪で行われました。対戦相手は、スーパー王者・京口紘人選手。試合開始後、2ラウンドには久田選手の見事な右ストレートがカウンターで決まり、あわやダウンかと思わせましたが、その後京口選手の反撃もあり試合は終了。結果、0-3の判定負けで、残念ながらベルト奪取は叶いませんでした。

応援に駆けつけた弊社の社員たちは、この熱い戦いに感動! MMSは世界戦への再挑戦を決意した久田選手をはじめ、目標に向かって頑張るスタッフや卒業生をこれからもサポートしていきます!



試合前、会場内に巻き起こった大きな「久田コール」。弊社の応援部隊も声を振り絞って声援を送りました。



気がつけば立ち上がり、
大声で夢中になって応援していた。
手の平は腫れ、声が枯れても声援を送り続けた。
魂のこもった試合に衝撃と感動が身体を駆け巡った。
久田くん、素晴らしい試合をありがとう!!
代表取締役・小林 毅圭也

news

MMSの設立25周年を感謝して
伏見稻荷大社に鳥居を奉納

商売繁盛、五穀豊穡の神様が祀られている伏見稻荷大社に、MMS設立25周年を記念して鳥居を奉納しました。場所は20周年記念の鳥居の隣ですので、2基並んで



燦然と輝いています。これから10年、20年先もマグナムメイドサービスは、お客様にも従業員にも満足いただける会社を目指して邁進していきます。

food Service

「めんきや」特製
チャーシュー麺

スープ、麺とよく絡む!

「京丹波高原豚」をじっくり煮込んだチャーシューを、贅沢に盛り付けました。新鮮な状態で味わっていただくため、常にご提供直前に薄切りにカットしています。

チャーシュー麺 通常価格950円(税込)



※キリトリ

読者様
限定クーポン
チャーシュー麺
700円(税込)
※本券をご持参ください。
※めんきや金店をご利用いただけます。



Club Activities

【野球】

復活への思いを胸に、
強力メンバーで一致団結

今年は、優勝はおろか準々決勝にも一度しか進めず、野球部発足以来、最も低調な1年でした。そこで、来年は大きく舵を切って大幅な選手の入替えを行い、京滋エリアのMMS社員を中心としたチーム編成で挑むことを決意しました。日常からMMSを背負った純粋なマグナムメンバーで、来年の巻き返しを誓います。

主将/中村 高大

- 本店
京都市中京区壬生相合町32-1
☎075-888-0022
11:30~16:00、
18:00~翌2:00
(土・日・祝は11:00~翌2:00)
火曜定休
- 河原町店
京都市中京区裏寺町595-11
☎075-746-3316
11:00~24:00
- 梅田店
大阪市北区堂山町17-5
☎06-6467-4446
19:00~翌6:00



※ きらりと輝く ※
女性スタッフをご紹介します!

#2

今回は、明るい笑顔で社内を和ませるSC事業部の小林美穂をご紹介します!取材を通じて感じたMMSの魅力の語ってもらいました。

小林 美穂 (コバヤシ ミホ)
本社 SC事業部 求人採用担当
2019年5月入社

① あなたの仕事内容を教えてください。

A1. 本場で現場スタッフの採用業務を担当させていただいています。主に、求人広告代理店との打ち合わせや応募者対応、WEB面接などを行っています。

② 今号の取材を通じて感じたことは?

A2. 企業において「人材」とよく表現されますが、まさにそう実感しました。どんなに大きな現場もスタッフの方がいてくれてこそ。MMSのスタッフは明るく礼儀正しい方が本当に多いです。

③ 取材を通じて、MMSの印象は変わりましたか?

A3. まずは会社を好きになりました!取材ではとにかく「アツい思い」が伝わってきて、MMSを支える人たちの情熱がグッと伝わる広報誌になったと思います。

これがわたしの目標!

WEB面接を
どんどん活用して、
スタッフの増員を
図りたい!

取材の
感想



梅田・姫路の現場や熊本SCを取材させていただきましたが、皆さんMMSでの仕事をただの「業務」と捉えるのではなく、ご自身の人生においての大切な「軸」として誇りに思っていることがわかりました。それって本当に素晴らしいことですね!

編集後記

▶いつもご愛読いただきありがとうございます。ご支援・ご協力いただきました方々にこの場をお借りして厚くお礼申し上げます。今号は、制作メンバーが一新し、タイトルも「MMSをもっと感じてほしい・もっと知ってほしい」という思いを込めて変更しました。30周年の未来を見据えた構成となっていますので、新たなMMSを感じていただけたら幸いです。(常務取締役・大橋尚幸)

株式会社マグナムメイドサービス
http://www.magnum-maid.com

